

20 その他の福祉

(1) 民生委員・児童委員

(令和2年度予算額 30,822千円)

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣の委嘱を受け、自主的活動による地域福祉の増進に幅広い活躍をしています。

(令和2年4月1日現在)

民生区	学区等	男	女	計	民生区	学区等	男	女	計
第1民生区	第1学区	7	13	20	第11民生区	上郷	4	5	9
第2民生区	第2学区	9	9	18	第12民生区	豊浦	1	8	9
第3民生区	第3学区	7	17	24	第13民生区	加茂・湯野浜	3	7	10
第4民生区	第4学区	7	10	17	第14民生区	大山・西郷	9	14	23
第5民生区	第5学区	4	12	16	藤島民生区	藤島全域	17	18	35
第6民生区	第6学区	6	12	18	羽黒民生区	羽黒全域	12	10	22
第7民生区	斎・黄金	7	3	10	櫛引民生区	櫛引全域	11	11	22
第8民生区	湯田川・田川	6	3	9	朝日民生区	朝日全域	11	12	23
第9民生区	大泉	2	7	9	温海民生区	温海全域	13	21	34
第10民生区	京田・栄	5	4	9	合 計		141	196	337

民生児童委員の活動状況

項 目		29年度	30年度	元年度
相 談 ・ 支 援 件 数	在宅福祉	568	957	808
	介護保険	330	290	237
	健康・保健医療	711	386	505
	子育て・母子保健	171	142	196
	子どもの地域生活	822	754	659
	子どもの教育・学校生活	407	381	369
	生活費	183	148	230
	年金・保険	39	31	40
	仕事	60	31	45
	家族関係	251	192	258
	住居	153	102	106
	生活環境	587	401	443
	日常的な支援	2,969	2,492	2,590
	その他	1,914	1,724	1,943
計	9,165	8,031	8,429	

項 目		29 年度	30 年度	元年度	
相談・支援件数	分野別	高齢者	5,523	5,157	5,486
		障害者	490	184	202
		子ども	1,432	1,350	1,299
		その他	1,720	1,340	1,442
		計	9,165	8,031	8,429
その他の活動件数	調査・実態把握	6,320	6,160	6,421	
	行事・事業等への参加	8,080	7,840	7,640	
	地域福祉活動・自主活動	12,800	11,291	12,215	
	民児協運営・研修	10,328	8,875	10,439	
	証明事務	1,229	971	1,216	
	要保護児童の通告	82	149	30	
訪問回数	訪問・連絡活動	107,457	97,621	102,701	
	その他	16,434	14,905	15,594	
連絡調整回数	委員相互	10,115	8,308	9,860	
	その他の関係機関	17,953	15,218	15,970	
活動日数		54,010	46,432	51,159	

(2) 福祉バス運行事業

(令和 2 年度予算額 7,282 千円)

福祉関係団体等が福祉に関する活動・研修を行うとき等に福祉バスを運行することにより、地域福祉活動の増進を図ります。

地域福祉の推進を図るために実施する各種研修会、高齢者・心身障害者スポーツ、先進地視察、ボランティア活動などの事業に活用しています。

福祉バス運行状況

○鶴 岡 (2 台運行) 〈S54〜〉

	運行日数	運行回数	利用目的別運行回数内訳							延利用人員
			老人センター利用	研修会	各種大会交歓会	視察研修	施設帰省帰舎	施設慰問	その他	
29 年度	414	414	0	23	291	70	0	4	26	7,744
30 年度	397	397	0	17	286	61	0	5	28	7,200
元年度	228	378	0	8	273	62	0	3	32	6,423

利用団体別件数

	民生委員	老人クラブ	心身障害児者	ボランティアグループ	その他の福祉団体	福祉施設	地区社協自治会等	行政市社協	その他	計
29 年度	17	65	97	1	6	0	181	38	9	414
30 年度	16	62	94	3	0	0	177	33	12	397

元年度	12	63	98	3	0	0	166	27	9	378
-----	----	----	----	---	---	---	-----	----	---	-----

○藤 島（1台運行）〈S54〜〉

	運行 日数	運行 回数	利用目的別運行回数内訳					延利用 人員
			老人センター 利用	研修会	各種大会 交歓会	視察 研修	その他	
29年度	75	75	0	4	9	11	51	1,001
30年度	47	47	0	5	11	13	18	692
元年度	61	62	0	7	46	2	7	979

利用団体別件数

	民生 委員	老人 クラブ	心身 障害児 者	ボランティ ア グループ	その他 の福祉 団体	福祉 施設	地区社 協自治 会等	行政 市社協	その他	計
29年度	0	4	7	1	6	0	6	33	18	75
30年度	1	5	7	1	4	0	6	9	14	47
元年度	0	4	7	2	12	0	7	23	7	62

○温 海（1台運行）〈S53〜〉

	運行 日数	運行 回数	利用目的別運行回数内訳							延利用 人員
			研修会	各種大会 交歓会	視察 研修	施設 慰問	行政の 会議事業	社協 交流会	保育園 事業	
29年度	99	101	5	10	20	0	26	10	30	1,976
30年度	65	65	1	8	25	1	0	8	21	1,300
元年度	59	59	1	7	21	1	0	8	21	1,142

利用団体別件数

	民生 委員	老人 クラブ	心身 障害児 者	ボランティ ア グループ	その他 の福祉 団体	福祉 施設	地区社 協自治 会等	行政 市社協	その他	計
29年度	2	12	3	0	0	30	0	39	15	101
30年度	0	16	3	0	0	22	0	12	12	65
元年度	0	13	3	0	0	22	0	11	10	59

(3) 中国残留邦人等支援 （令和2年度予算額 9,749千円）※福祉課生活福祉係

生活支援給付費を支給するほか、医療費・調剤費・介護費を扶助し、中国残留邦人支援相談員を委嘱し相談等にあたっています。

対象：3世帯5人（令和2年4月1日現在）

※平成20年度より中国残留邦人生活支援給付開始

(4) 援護対策・災害一時扶助 （令和2年度予算額 1,776千円）

① 戦没者遺族・戦傷病者に対する援護

- ・援護関係（給付金・弔慰金）の説明・相談及び受付等
- ・戦傷病者に係る諸手続き

② 小規模災害見舞金

小規模災害に際して、市より見舞金を贈るほか、援護相談に応じ、非常災害発生時には関係部課との連携のもと災害援護、救護業務を行います。

区 分	金 額 (世帯当り)
住家の全壊・全焼・全流失	50,000 円
住家の半壊・半焼・床上浸水	20,000 円
死亡弔慰金	30,000 円

	29 年度	30 年度	元年度
火災・豪雪・暴風・地震	9	6	8
うち、全焼・全壊	6	5	2
うち、半焼・半壊	3	1	6
地すべり	0	0	0
津波・高潮	0	0	0
床上浸水	0	1	0
災害死亡	1	1	0
計	10	8	8

(5) 赤十字事業

人道と博愛を基調とする日本赤十字事業奉仕活動を推進します。

① 会費収納状況

	29 年度		30 年度		元年度	
	社員数(件)	社費収納額(円)	会員数(件)	会費収納額(円)	会員数(件)	会費収納額(円)
鶴岡	22,355	17,481,100	22,181	17,900,200	21,798	16,581,850
藤島	1,889	1,322,300	1,852	1,296,400	1,800	1,260,000
羽黒	1,264	908,700	1,239	909,800	1,242	883,900
櫛引	1,850	1,296,300	1,827	1,278,900	1,828	1,279,600
朝日	1,138	801,100	1,117	782,950	1,093	769,200
温海	2,408	1,797,400	2,412	1,789,800	2,366	1,751,100
合計	30,904	23,606,900	30,628	23,958,050	30,127	22,525,650

② 義援金・救援金受付状況

日赤鶴岡市地区義援金収納会計（令和元年度実績）

義 援 金 名	受 付 金 額(円)
東日本大震災義援金	180,730
平成 28 年熊本地震災害義援金	159,919
中東人道危機救援金	1,065
平成 29 年 7 月 5 日からの大雨災害義援金	4,971
Bangladesh 南部避難民救援金	789
平成 30 年 7 月豪雨災害義援金	324

平成 30 年北海道胆振東部地震災害義援金	5,591
令和元年 8 月豪雨災害義援金	25,271
令和元年台風 15 号千葉県災害義援金	11,829
令和元年台風 19 号災害義援金	1,393,935
NHK 海外たすけあい	8,292
合 計	1,792,716

※義援金は県支部を通じて本社に送金され、被災地の復興などに有効活用されています。

③ 赤十字講習会

企業団体、福祉施設、一般市民を対象に実施され、AED 講習にも力を入れています。
(令和元年度実績)

	救 急 法		水上安全法		幼児安全法		健康生活支援講習		合 計	
基礎	2 回	19 人	-	-	-	-	-	-	2 回	19 人
養成	1 回	6 人	-	-	-	-	-	-	1 回	6 人
短期	11 回	420 人	4 回	139 人	3 回	70 人	-	-	18 回	629 人
合計	14 回	445 人	4 回	139 人	3 回	70 人	-	-	21 回	654 人

④ 災害救護

火災や地震等で被災された世帯に見舞金と救援物資の交付を行っています。

	全 焼	半 焼 半 壊	毛 布	日用品	学用品	見舞金
29 年度	6	3	8	4	0	110,000 円
30 年度	5	1	10	4	0	110,000 円
元年度	2	6	15	7	0	100,000 円

⑤ 救急箱の設置

体験事業や運動会、各種イベントに対して救急箱の無料貸出を行っています。

	貸出件数	延べ貸出日数
29 年度	20	79
30 年度	21	78
元年度	24	117

⑥ 会員の弔慰

会員の死亡の際に弔慰として弔詞または弔電型お悔み文とろうそくを奉呈しています。

	弔 詞	弔電型お悔み文	ろうそく(本)
29 年度	376	278	613
30 年度	363	256	579
元年度	382	306	583

⑦ 赤十字団体等

(1) 赤十字奉仕団

ボランティア研修会、救急法講習会、献血推進などの活動をしています。

(団員数)

	29年度	30年度	元年度
鶴岡市赤十字奉仕団	337	337	337
鶴岡市婦人赤十字奉仕団	373	373	373
鶴岡市羽黒町赤十字奉仕団	45	45	45
鶴岡市鼠ヶ関赤十字奉仕団	50	50	50

(2) 青少年赤十字奉仕団

福祉施設の訪問や親切運動などの活動をしています。

	保育園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
29年度	0	8	0	4	1
30年度	0	8	0	4	1
元年度	0	8	0	4	1